

		ドル	ユーロ	金	NY ダウ	日経 225
大勢観 シナリオ		08 年のドル中間反騰期を経て、72 円を目指す	130 円、1.30 を目指す	0808 から本格上昇、3000 ドル+ を目指す	11634 ドル、1256 で当面の底値形成、08、09 年は修正高へ	0803:11691 円で大底形成、0912:20,200 円を目指す
2008 年	0610/0619/0623	105 円		850 ~ 900 ドル	12,200 ドル	14,000 円/13,500 円
	0720/0804/0820		0815 でダブルトップ	700 ~ 750 ドル		
	0921/1015/ 1222			1,000 ドル	12,400 ドル	15,000 円
	2009 年	0201/0223	117 円			
	091220 ~ 100110			3,000 ドル+	15,000 ドル	20,200 円
2010 年				お休み		
2011 年	0710	74 円	130 円、1.30	金安値示現/円ベース		
2012 年						
2013 年	0210				8,000 ドル	
2020 年				金高値/円ベース		30,000 円

## シナリオ

	090223	091220	110710	130210	200210
大勢観	081222 ~ 090223 ・ドル高円安ピーク、ゆるやかな円高へ	091220 ~ 100110 ・金/資源高ピーク	110710 ・円高ピーク、長期円安へ	130210 ・NY 株底打ち、反転へ	200210 ・日本株ピーク
アクション	・NY 金鉱株追加仕込み	・金鉱株売却、ドル 円転換 ・日本株式売却	・円)GOLD 仕込み ・ドルへ転換 ・アジア株仕込み ・日本株仕込み	・NY 株仕込み ・不動産/REIT 物色	・債券物色
<p>・080817 ドルキャリアのまき戻しが始まり、ユーロのトップが完成した。あとは日米長期(10年)国債金利に注目。長期債券の買手不在(ARS)を端緒とした公的資金による金融機関への資本注入により、世界中の国の通貨に対する信頼が崩れ、現金・債券から貴金属・株式の実物資産へ、資金が流れ始める。</p> <p>・080628 いま、インフレが世界を襲おうとしている。一度ハイパーインフレの芽が出てしまうと、国家政策でインフレを抑え込もうとしても不可能であり、物価は行き着くところまで行かないと、高騰は止まらない。世界のマネーがペーパー資産に流れる余裕があるうちは、商品価格の上昇は本物ではない。今後、金利の上昇が避けられなくなった時、突然激しいインフレに襲われる可能性がある。まだ日米ともに、国債/債券が買われているので、原油、穀物などの上昇は一過性のものととらえている。これから本番が始まる。</p> <p>・080601 四川大地震：途方もない復興特需相場示現、国の政治体制を維持するために、本格的な国土再建に取り組む。膨大な資材、技術の日本からの輸出発生水/河川、農地/農業、環境面からの包括的な取り組みが始まる契機となる 需要型インフレによる金利水準の上昇、債券売り・株/商品の買い、日本国債利払いの増加、途方もない円安への序曲が始まる契機となる</p>					